平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

基本1頁報							
下務事業名		基幹型包括支援センター事業	担当部署				
合計画体系			根拠法令		人遊伊於辻笠11E冬の4E 4G		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがい感じるまちづくり	計画な	よど	月 設保陝広第115米の45,46 	'	
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると		開	77. 年	æ	
(小項目)		社会保障	事業	始	平成 ▼ 27 平	坟	
施策	10	介護保険制度の円滑な実施	期間	終	- 亚戊26年度		
基本事業	5	包括的支援事業及び任意事業の推進		期	~平成30年度		
	事務事業名 合計画体系 基本政策(大項目) 政策(中項目) (小項目) 施策	本 本 本 策 (大 項 目) 2 本 本 策 (十 項 目) 1 (小 項 目) 施 策 10	事務事業名基幹型包括支援センター事業合計画体系基本政策(大項目)2 ずっと笑顔で生きがい感じるまちづくり 政策(中項目)政策(中項目)1 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると 社会保障施策10 介護保険制度の円滑な実施	事務事業名基幹型包括支援センター事業担当部署合計画体系根拠派 計画が 政策(中項目) 1 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると (小項目) 社会保障本業期間	事務事業名基幹型包括支援センター事業担当 部署合計画体系根拠法令計画など基本政策(大項目) 2 ずっと笑顔で生きがい感じるまちづくり 政策(中項目) 1 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると 社会保障開始 労働体策10 介護保険制度の円滑な実施整	事務事業名 基幹型包括支援センター事業 担当 部署 健康福祉部 長寿介護課 合計画体系 根拠法令 計画など 基本政策(大項目) 2 ずっと笑顔で生きがい感じるまちづくり 計画など 政策(中項目) 1 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると (小項目) 対会保障 開始 施策 10 介護保険制度の円滑な実施 教施 平成 マーア成36年度	

	<u></u> ►₩≡	9 元	710 h 1	抜争未及い	1-70		1 H		791						
<u>◎事業概要(PLAN)</u>															
事業	誰(何	可)を対象に	✓ 個.	人 世紀	帯	✓ 団·	体	√ そ 0.)他 [_ 内部	部管理				
対象		いるか	本市の	介護保険の被	女保険	者及び	5ケ月	fの地域 [·]	包括支持	爰セン	ター				
				市内5か所に委託設置した地域包括支援センターの機能強化及び後方支援を進め、											
事業		をどのような状態		地域包括ケアシステム(高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可											
目標	にし	たい(目指す)のか		能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるための地域の包括的な支援・サービス提供体制)の構築を図る。											
				吸の包括的な 事例対応→[. /- L	- ↑ = E	■ 3	
##				:爭例对心→ → 市内介護]											
▮事業 ▮計画		度に何を していたか		拡大を検討4											
	""	10 20 1210	援体制	整備事業→フ	/ オー	ラム・勉	強会	の実施					_		
				指標	名			28年度	29年度	30年	度 31年	度 32	年度	単位	
┃成果 ┃目標	事業	目標の達成度合	自立支	援ケア会議で	検討	されたケ	<i>-</i>	60	90	14	20 1:	20	120	件	
日保			ス					00	90	1.4	20 1.	20	120	1+	
◎実施	結果	₹(DO)													
				種が揃わない											
			から地項を進めて	は型包括の予防 こいろ	介護.	ノフン作り	攻を支	、援するフ	フンナー	と合わ	せ、体制	強化と	Հ 業務	の允美	
				. ∪ ~ට。 事例対応→同彳	行訪問	の積極的	内実施	正に努めて	いる						
事業	29年	度は目標を達成		型センターとの					-14-4		+ 165				
実施		ため、手段として よ う な活動を行っ		内介護支援専					ミ施 (H29	.8 H3	0.3実施)				
内容		るのか		→ 地域型包括の活動実態アンケートの実施等 ③ 自立支援ケア会議											
						→ 対象を要介護2まで拡大(県内先進事例として他市の視察相次ぐ)									
			④ 認知症対策 → 保健師の配置によりより専門的な支援の実施⑤ 生活支援体制整備事業												
	り 生活文援体制整備事業 → 市と連携して5/28フォーラム実施、8/1・9/28勉強会										尺ぐ)				
 事業実施手法					事業		りより	専門的な	支援の実		ጀ ር)				
4	業等	実施手法		と連携して5/2	事業	ーラム実施	りより	専門的な /1・9/28勉	支援の実	淫施		その他			
手	 		→ 市	と連携して5/2	事業 8フォ -	−ラム実 :託 〔	りより 施、8/ / 委	専門的な /1・9/28勉	支援の写 強会	施金	<u></u>		できまっています。	単位	
活動指	標		→ 市 □ 市実 標名	と連携して5/20	事業 8フォ -	−ラム実 託 〔 <mark>28年度実</mark>	りより 施、8/ / 委	専門的な /1・9/28勉 託	支援の写 強会 開 補即 30年度目	施金	<u></u>		廷目標 200	<mark>単位</mark> 件	
活動指 実施した事 の活動量を	標 ***	指 総合相談件	→ 市 □ 市実 標名	と連携して5/20	事業 8フォ -	−ラム実 託 〔 <mark>28年度実</mark>	りより 施、8/ / 委 え () 委	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績	支援の写 強会 開 補即 30年度目	E施 つ金 標 31	年度目標				
活動指 実施した事 の活動量を す指標	標業	指	→ 市 □ 市実 標名	と連携して5/20	事業 8フォ -	−ラム実 託 〔 <mark>28年度実</mark>	りより 施、8/ / 委 え () 委	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績	支援の写 強会 開 補即 30年度目	E施 つ金 標 31	年度目標				
活動指 実施した事の活動量を す指標 灰果指 対象にどの	標	指 総合相談件	→ 市 □ 市実 標名 数(困難	と連携して5/2: 薬施	事業 8フォー - 部委	ーラム実 託 <u>28年度実</u> 2	りより 施、8/ / 委 え () 委	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績	支援の写 強会 開 補即 30年度目	E施 つ金 標 31	年度目標				
活動指 実施した事 の活動量を す指標 成果指	標業示標。	指 1 総合相談件 2 自立支援ケア	→ 市 □ 市実 標名 数(困難	と連携して5/2 薬施 □ - 事例) 討されたケー	事業 8フォー - 部委	ーラム実 託 <u>28年度実</u> 2	りより 施、8/ / 委詞 2 17	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績 199	支援の写 強会 開 補即 30年度目	E施 つ金 標 31	年度目標			件	
活動指実のする 一大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	標業示機よ	指 1 総合相談件 2 自立支援ケア 目標場	→ 市 □ 市実 標名 数 (困難 会議で検 を成率(実	と連携して5/2 実施	事業 8フォー 一部委 ・ス	ーラム実 託 <u>28年度実</u> 2	りより 施、8/ 委 17 95	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績 199 84 93.3	支援の引 強会 補類 30年度目 2	京施 付金 標 31: 00	□ ₹ 年度目標 200 — —	32年度 	200	件 件 %	
活動指実のする 一大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	標業示機よ	指 1 総合相談件 2 自立支援ケア	→ 市 □ 市実 標名 数 (困難 会議で検 を成率(実	と連携して5/2 薬施 □ - 事例) 討されたケー	事業 8フォー 一部委 ・ス	ーラム実 託 <u>28年度実</u> 2	りより 施、8/ 委 17 95	専門的な (1・9/28勉 託 9年度実績 199 84	支援の引 強会 補類 30年度目 2	京施 付金 標 31: 00	□ ₹ 年度目標 200 — —		200	件 件 %	
活動指実のする 一大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	標業示機よ	指 1 総合相談件 2 自立支援ケア 目標場	→ 市 □ 市実 標名 数 (困難 会議で検 を成率(実	と連携して5/2 実施	事業 8フォー 一部委 ・ス	ーラム実 託 <u>28年度実</u> 2	りより 施、8/ 子 3 17 95 事	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績 199 84 93.3	支援の引 強会 補類 30年度目 2	京施 標 31: 00 元	□ ₹ 年度目標 200 — —	32年度 — 計画と	200	件 件 % J	
活動指実のする 一大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	標業示機よ	指 総合相談件 2 自立支援ケア 目標認 D進捗状況	→ 市場	と連携して5/2 家施	事業 8フォー 一部委 ・ス	ーラム実 託 28年度実 2	りより 施、8/ 子 3 17 95 事	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績 199 84 93.3 業全体の	支援の引 強会 補目 30年度目 2 上 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	京施 標 31: 00 元	□ ₹ 年度目標 200 — — — —	32年度 — 計画と	200 - - - - ジおり	件 件 % J (千円)	
活動指実のする 一大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	標業示機よ	指 総合相談件 2 自立支援ケア 目標認 D進捗状況	→ 市 市 市	と連携して5/2 実施	事業 8フォー 一部委 ・ス	ーラム実 託 28年度実 2	りより 施、8/ 子 3 17 95 事	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績 199 84 93.3 業全体の	支援の引 強会 補目 30年度目 2 上 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	京施 標 31 00 元	□ ₹ 年度目標 200 — — — —	32年度 - 計画と <mark>オ源</mark>	200 - - - - ジおり	件 件 % J (千円) 養費計	
活動指実のする 一大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	標業示機よ	指 総合相談件 2 自立支援ケア 目標認 D進捗状況	→ 市	と連携して5/2 実施	事業 8フォー 一部委 ・ス	ーラム実 託 28年度実 2 	りより 施、8/ 子 3 17 95 事	専門的な /1・9/28勉 託 9年度実績 199 84 93.3 美全体の 也方債 0	支援の引 強会 補目 30年度目 2 上 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	京施 標 31 00 定財源 ,971	□ ₹ 年度目標 200 — — — —	32年度 十 画と 才源	200 - - - - ジおり	件 件 % J (千円) 養費計 22,595	

	年 度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額	8,812	4,406	(4,971	4,406	22,595
		補正予算額	0	0	(0	0	0
		繰越予算額	0	0	(0	0	0
財源内訳	平成29年度	全体予算額	8,812	4,406	(4,971	4,406	22,595
		決算額	8,812	4,263	(4,522	4,263	21,860
		繰越額	0	0	(0	0	0
		人件費	正規職員(7,234千円	日/人) 臨時職員	(2,492千円/人)	総人件費	総事業費	
		八什貝	0.0 0.0		0.0	0	21,860	

【鳴門市行政評価】

【事務事業名:基幹型包括支援センター事業】

							· - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
事業費推移	年	度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業	美費	16,626	21,860	30,870	30,870	30,870
	うち・	一般財源	3,117	4,263	5,942	5,942	5,942
	人作	‡費	0	0	0	0	0
	総事	業費	16,626	21,860	30,870	30,870	30,870

◎項目別評価(CHECK)

評価		評価	値	所見欄				
	有効性	B:概ね有効f	生があった	各事業内容について更なる充実を図る余地がある。				
①活動に対 する評価	効率性			主任介護支援専門員と保健師を配置し、より専門的な支援を行うことができた。それに加え、新たに介護支援専門員を配置し、新規の介護予防支援を行うことにより、地域型包括支援センターの負担軽減に努めた。				
	指標名	自立支援ケア会議で	検討されたケース	歯科医や理学療法士等、各地域包括支援センター や市を加えた多職種連携により、個々の事例を14				
②成果に対	目標	90	件	ずつ検証し、改善の提案等を行っている。平成29年11月より、対象ケースを要介護2まで拡大し、自				
する評価	実績	84	件	立支援に繋がるよう支援している。県内他市町村で も自立支援型ケア会議の実施を予定しており、県内				
	評価	B:概ね目標を	達成できた	も自立又接至グア				
③総合的な評価				自立支援ケア会議の実施や事例検討会の開催等 の成果をあげているが、認知症初期集中支援や徘 徊模擬訓練の実施など対応等に更なる拡充が必要 な為、Bと判断した。				

◎今後の	方向怕	生(ACTION)							
			又りながら委託業務の		ともに、地域型包括か	ら要望の強			
課題									
今後の方	向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3			
→今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。									
	H3		支援専門員に対して、		会の開催などの支援を	積極的に開			

| H30年度 | 出域の介護文法等門員に対して、事例検討会や研修会の開催などの文法を積極的に 始し、地域のケアマネジメント力の向上を図る。 | 平成30年度からの第7期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の内容を踏ま え、各種事業を推進していく。